

資料編

- 1 地区カルテ
- 2 成果指標・活動指標一覧
- 3 策定の経過
- 4 地域福祉推進協議会の設置要綱
- 5 地域福祉推進協議会委員名簿
- 6 用語解説



1 地区カルテ

(1) 地区カルテとは

住んでいる地域のことを知り、住みやすい地域づくりに向けてできることを考えたり、話し合ったりするときに活用していただくために作成しました。

地区カルテでは、地区の人口をはじめとした基礎的な統計情報や市民アンケートの結果を掲載しています。

(2) 掲載情報について

地区カルテに掲載しているデータの定義・注意事項や出典は次のとおりです。

項目	定義・注意事項	出典
①人口の構造	—	塩尻市住民基本台帳（令和5年4月1日）
②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率	—	塩尻市住民基本台帳（平成30年及び令和5年の各年4月1日）
③出生数・死亡数・自然増減	—	塩尻市企画課（各年1～12月の出生数・死亡数を合わせた数値）
④世帯数	—	塩尻市住民基本台帳（平成30年及び令和5年の各年4月1日）
⑤高齢者世帯数	65歳以上の人のみで構成されている世帯	塩尻市市民課（令和5年3月31日）
⑥持ち家の割合	—	総務省「国勢調査」（令和2年10月1日）
⑦区の加入率	—	塩尻市地域づくり課（各年1月1日）
⑧5年前に住んでいた場所	令和2年時点から5年前の住所が現住所と同じかどうかを集計した割合	総務省「国勢調査」（令和2年10月1日）
⑨幸福度	「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として回答した結果の平均値	令和4年度市民アンケート
⑩ご近所付き合いの状況	—	
⑪集落の人が困っていたら手助けをする	「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合	
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる	「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合	
⑬日常の生活の中で頼りたいこと、サポートできること	頼りたいことの人数は、「現在、頼っている」「できればすぐにでも頼りたい」を合わせた人数 サポートできることの人数は「現在、支援している」「積極的に支援したい」を合わせた人数	
⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること	—	

(3) 地区区分

次の地区ごとに掲載しています。

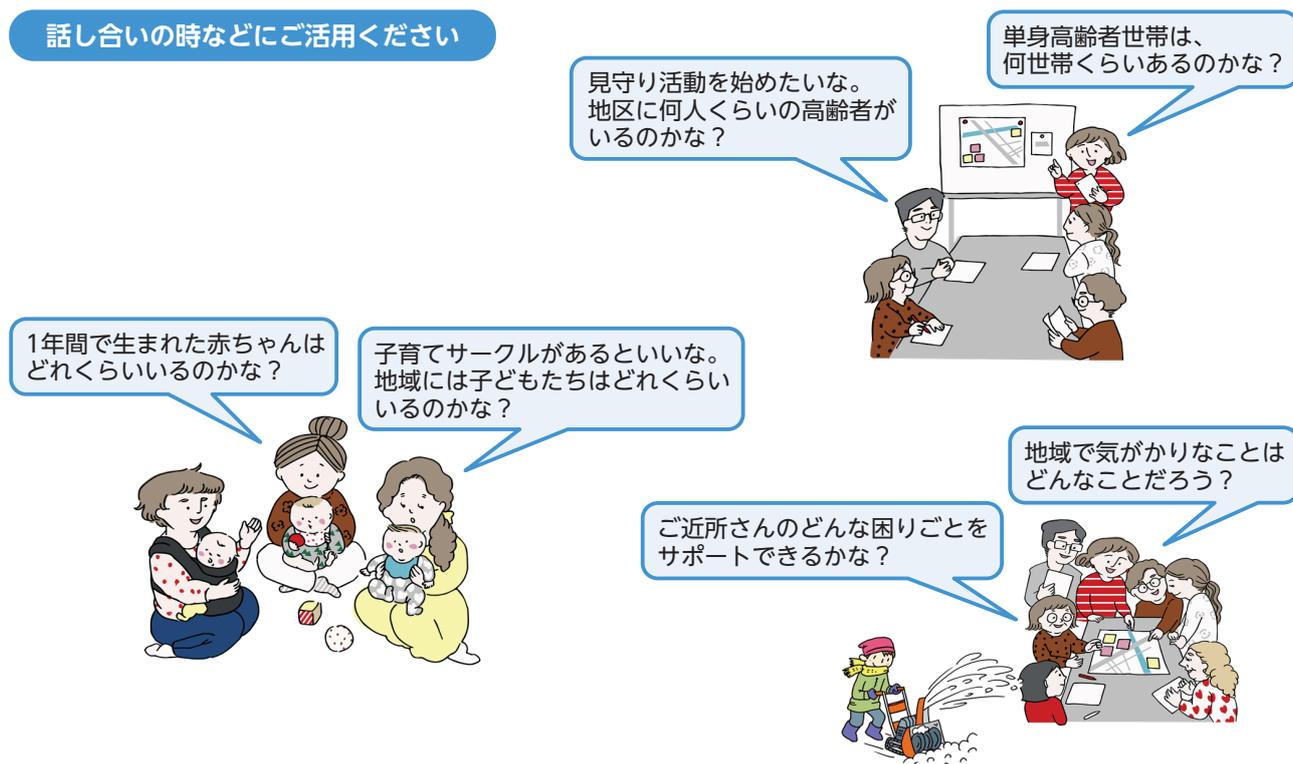
地区	掲載ページ
大門地区	P68
塩尻東地区	P70
高出地区	P72
片丘地区	P74
広丘地区	P76
吉田地区	P78
洗馬地区	P80
宗賀地区	P82
北小野地区	P84
榑川地区	P86



(4) 地区カルテの活用方法

地区カルテを見ながら、地域のことを知り、今できることやこれからどのように暮らしていきたいかなどを考える際の参考に、ご活用ください。

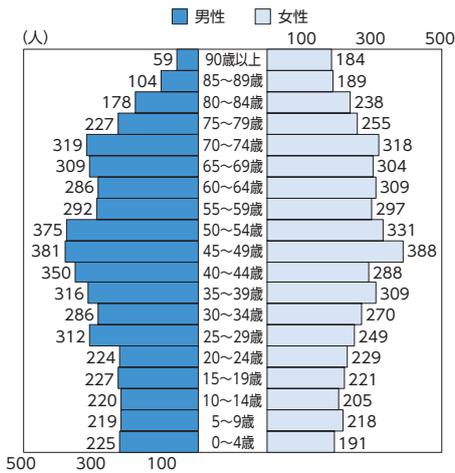
話し合いの時などにご活用ください



大門地区

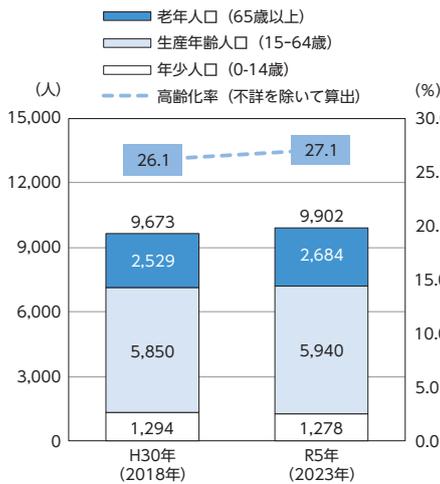
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し増加している。令和5年の高齢化率は27.1%と市全体よりも低い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が低く、区の加入率も低い。令和2年時点で5年以内に大門地区に移った割合は27.8%であり、市全体と比較して移住者の割合が高い。
- ご近所付き合いは「会えば挨拶をする程度」が58.3%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「住民同士の交流の希薄化」「空き家の増加」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率



◆平成30年→令和5年

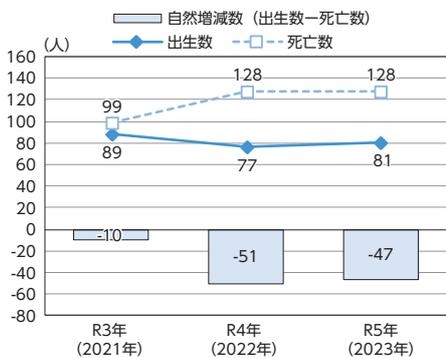
人口増減率
102.4%
(塩尻市 97.6%)

◆令和5年

高齢化率
27.1%
(塩尻市 29.0%)

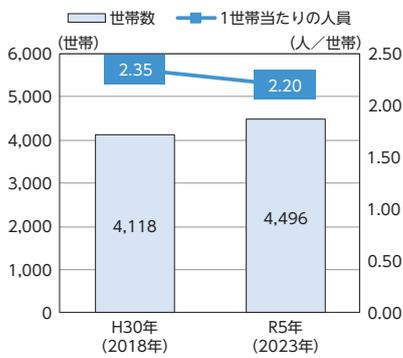
出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

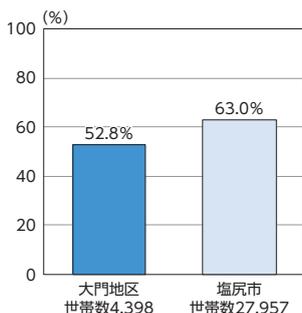
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
1,135世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
630世帯

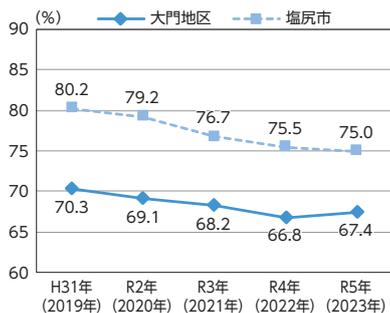
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



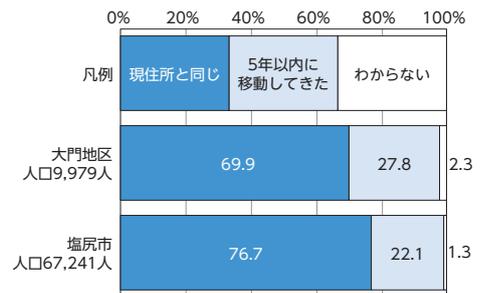
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区の加入率



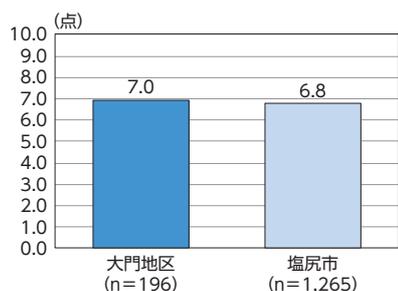
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

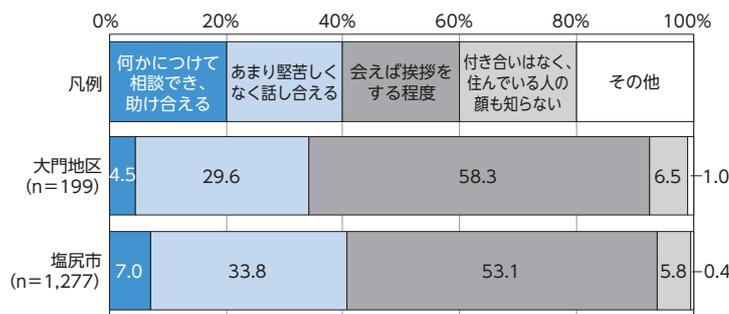


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

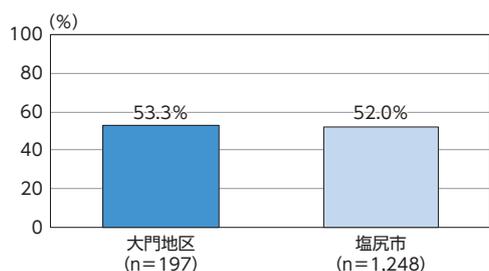
⑨幸福度



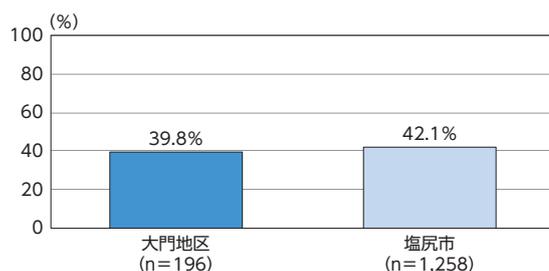
⑩ご近所付き合いの状況



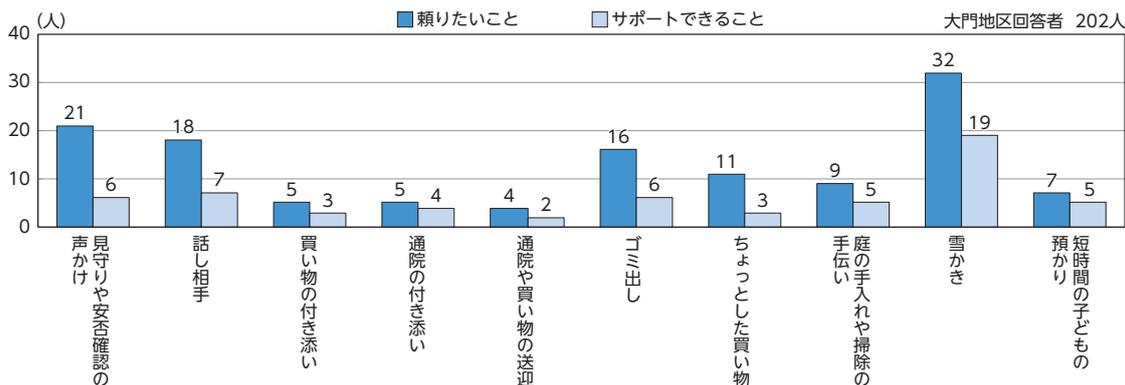
⑪集落の人が困っていたら手助けをする
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



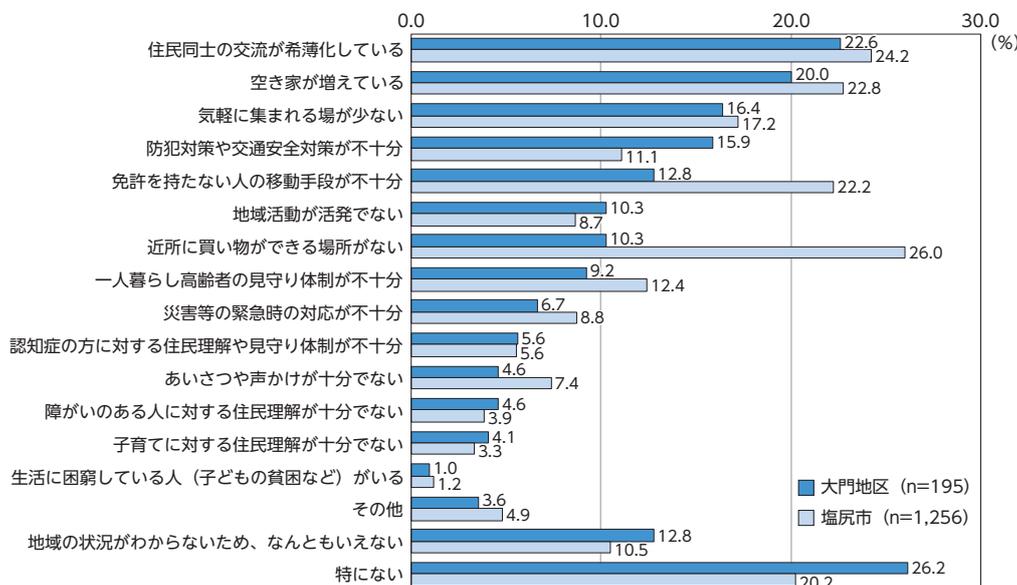
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

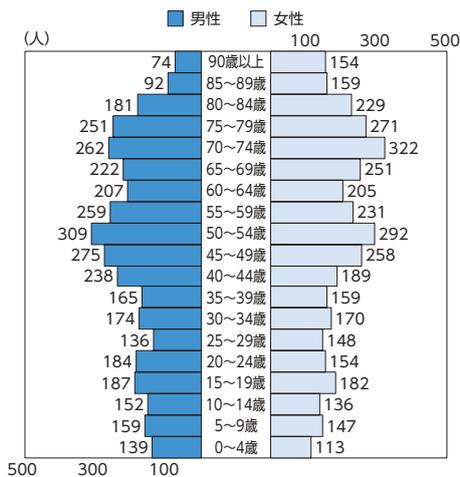


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

塩尻東地区

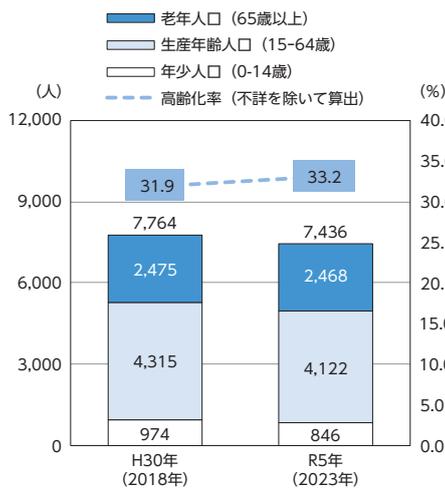
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し減少している。令和5年の高齢化率は33.2%と市全体よりも高い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が高く、区の加入率も高い。令和2年時点で5年以内に塩尻東地区に移った割合は14.5%であり、市全体と比較して移住者の割合が低い。
- ご近所付き合いは「会えば挨拶をする程度」が49.6%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「近所の買い物場所の不足」「住民同士の交流の希薄化」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率

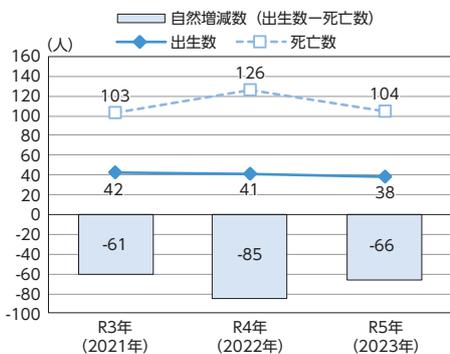


出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

◆平成30年→令和5年
人口増減率
95.8%
(塩尻市 97.6%)

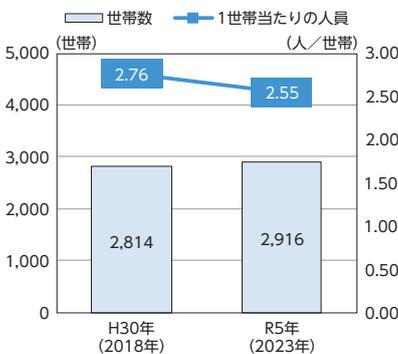
◆令和5年
高齢化率
33.2%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

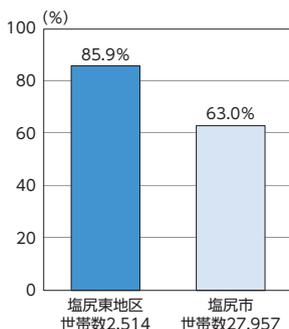
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
871世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
443世帯

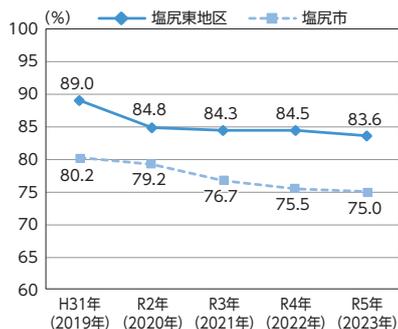
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



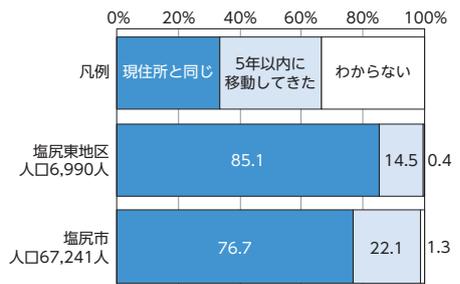
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区の加入率



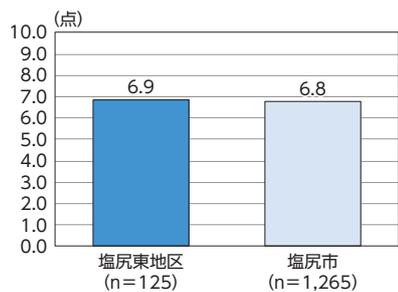
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

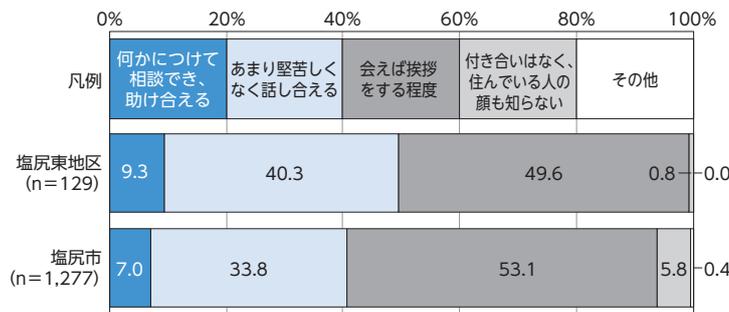


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑨幸福度

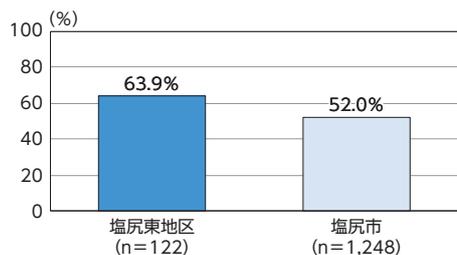


⑩ご近所付き合いの状況

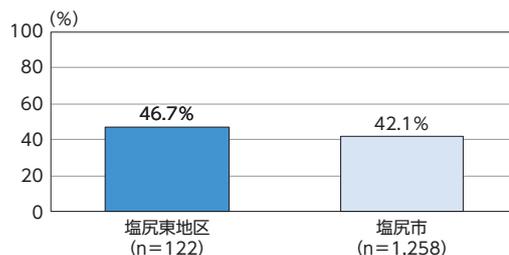


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

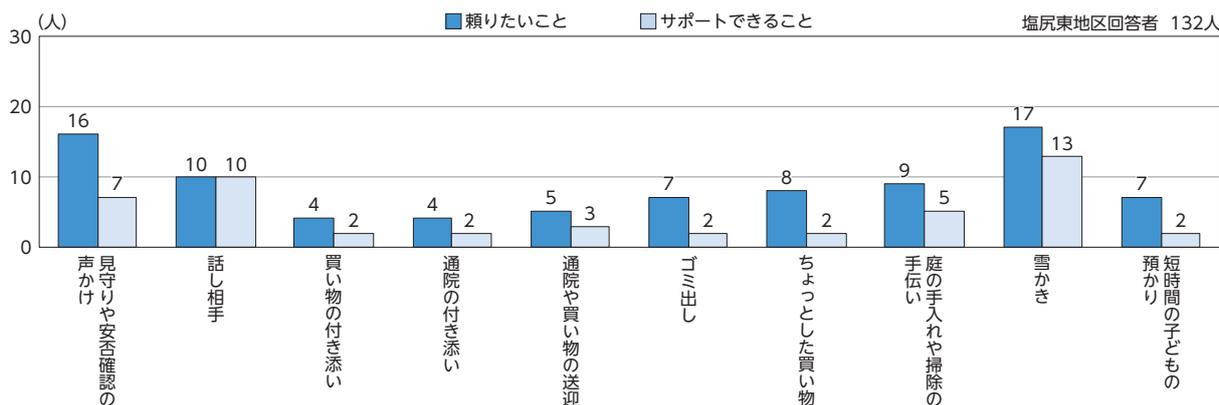
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



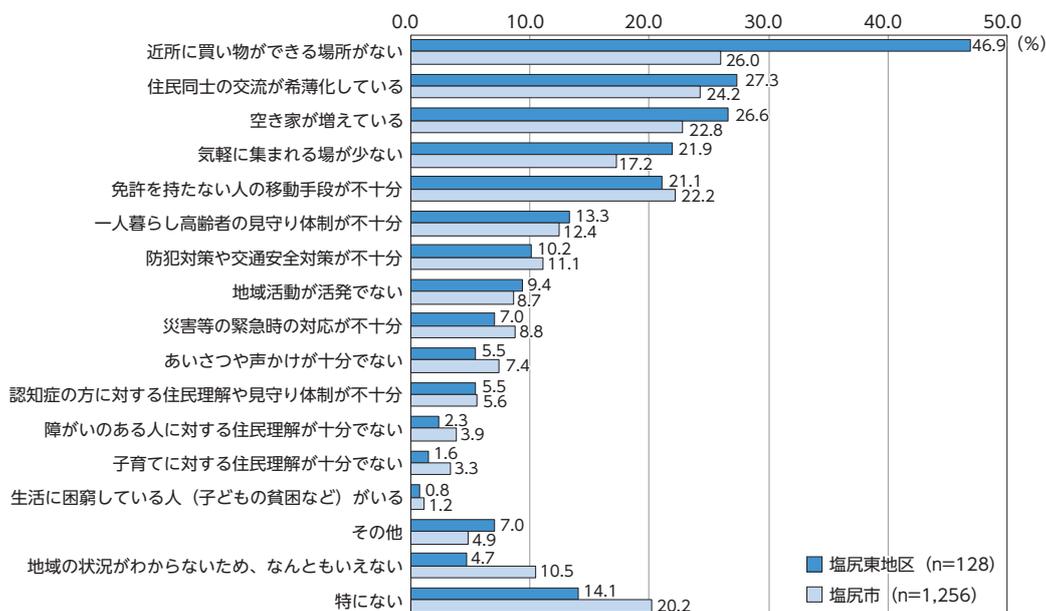
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

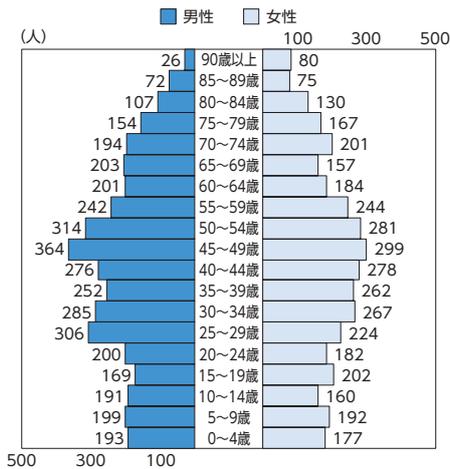


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

高出地区

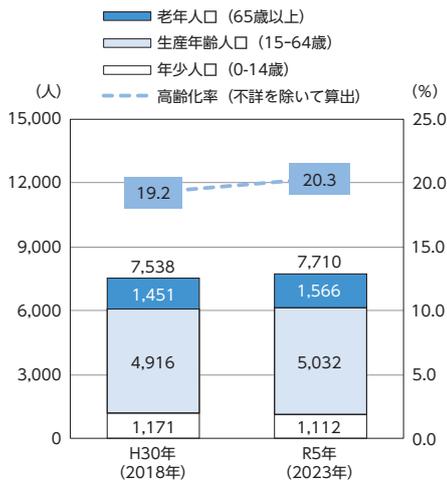
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し増加している。令和5年の高齢化率は20.3%と市内10地区の中で最も低い。死亡数よりも出生数が上回っており、自然増の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が低い。区の加入率は令和3年に下がり、市全体よりも低い。令和2年時点で5年以内に高出地区に移った割合は30.1%であり、市全体と比較して移住者の割合が高い。
- ご近所付き合いは「会えば挨拶をする程度」が62.0%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「住民同士の交流の希薄化」「気軽に集まれる場所の不足」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②区分年齢人口・人口増減率・高齢化率



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

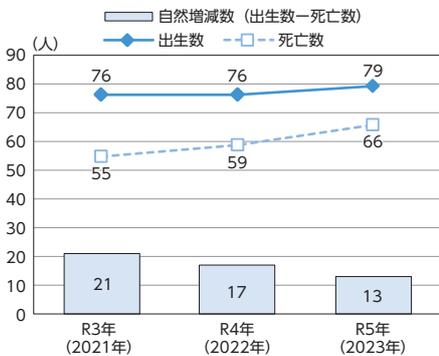
◆平成30年→令和5年

人口増減率
102.3%
(塩尻市 97.6%)

◆令和5年

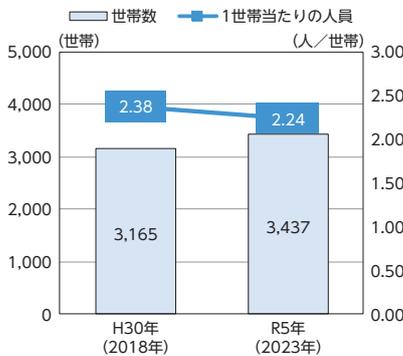
高齢化率
20.3%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

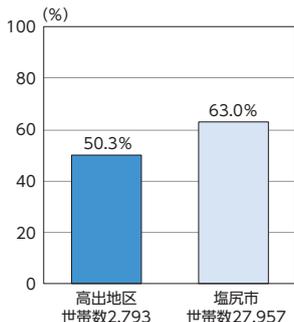
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
627世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
317世帯

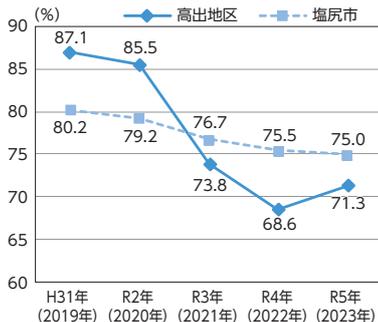
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



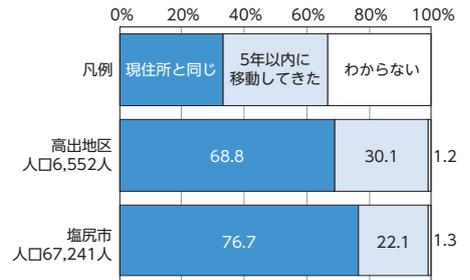
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区の加入率



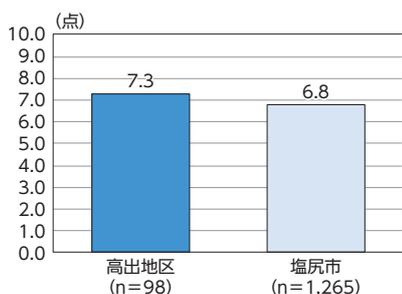
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

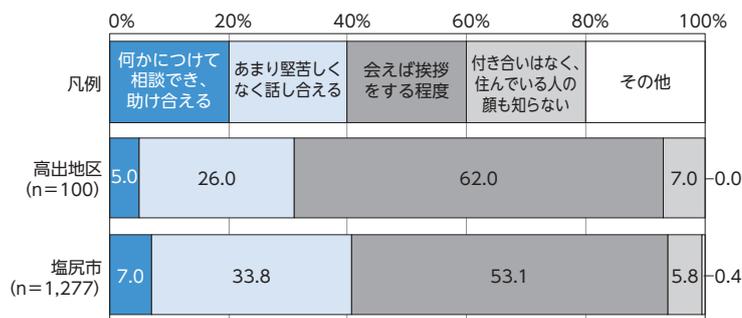


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑨幸福度

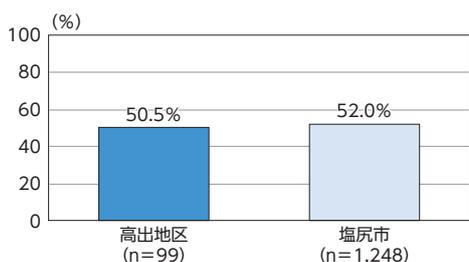


⑩ご近所付き合いの状況

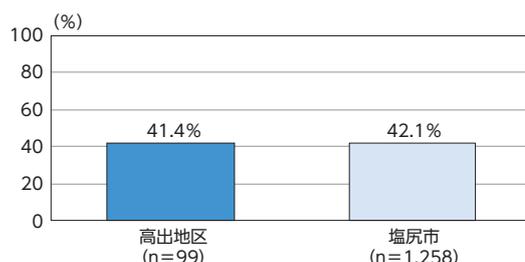


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

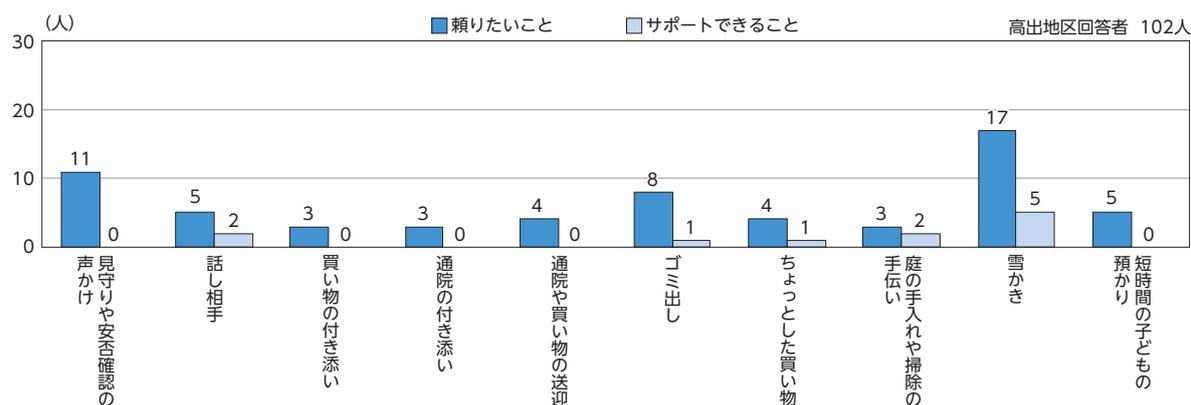
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



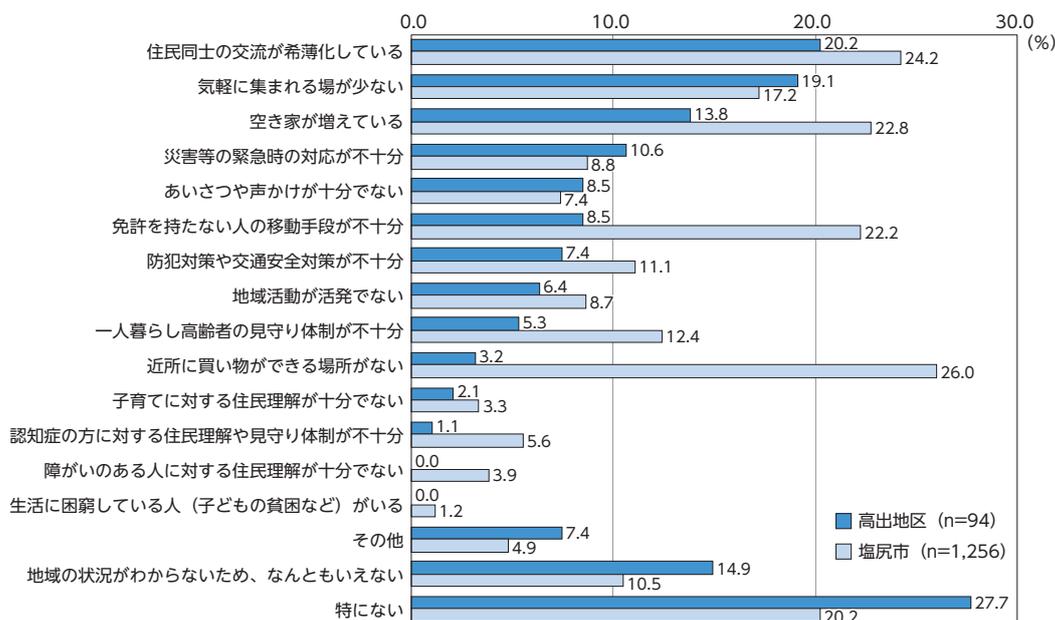
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

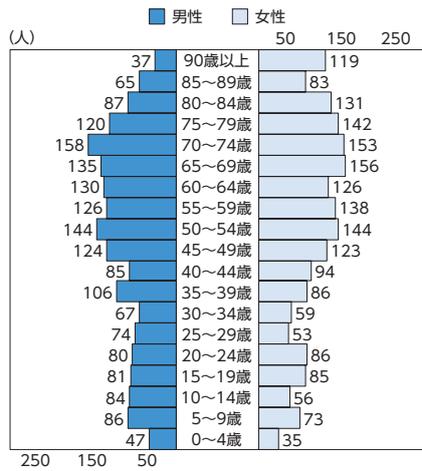


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

片丘地区

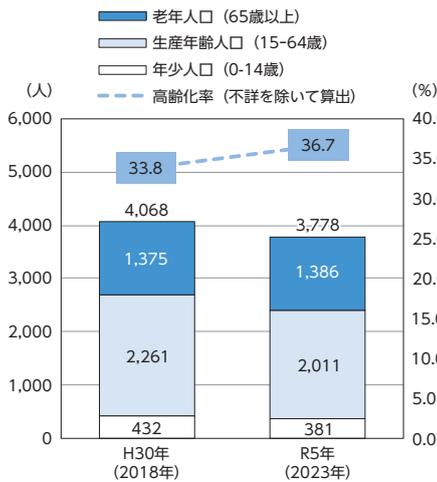
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し減少している。令和5年の高齢化率は36.7%と市全体よりも高い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が高く、区の加入率も高い。令和2年時点で5年以内に片丘地区に移った割合は13.7%であり、市全体と比較して移住者の割合が低い。
- ご近所付き合いは「あまり堅苦しくなく話し合える」が52.1%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「近所の買い物場所の不足」「免許がない人の移動手手段の不足」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率

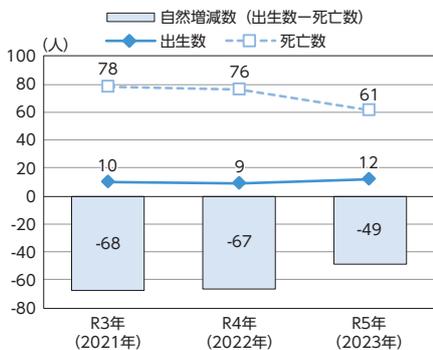


出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

◆平成30年→令和5年
人口増減率
92.9%
(塩尻市 97.6%)

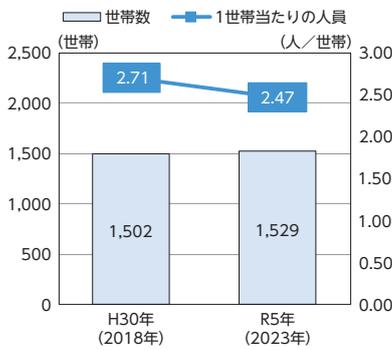
◆令和5年
高齢化率
36.7%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

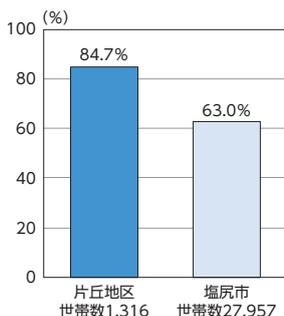
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
562世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
347世帯

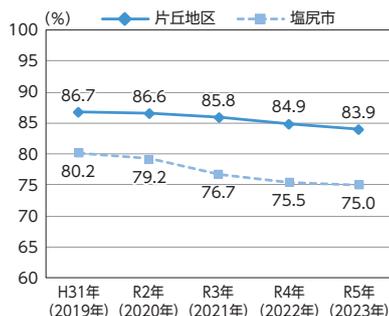
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



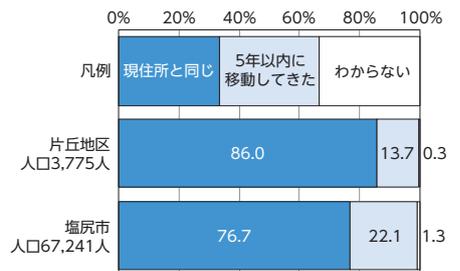
出典：総務省「国勢調査」(令和2年10月1日)

⑦区の加入率



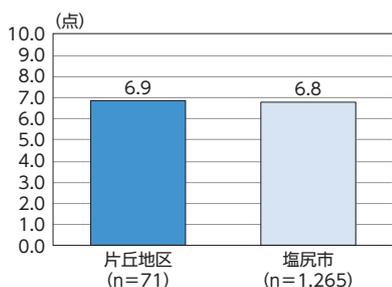
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

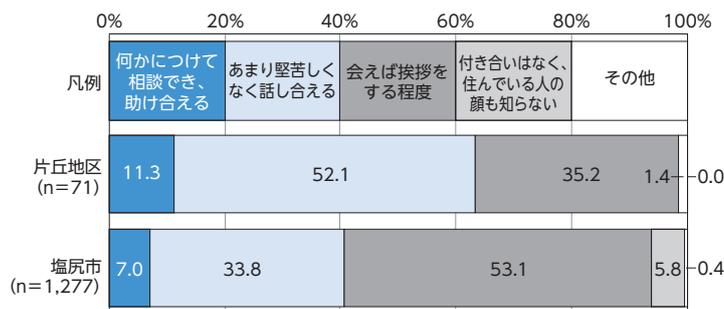


出典：総務省「国勢調査」(令和2年10月1日)

⑨幸福度

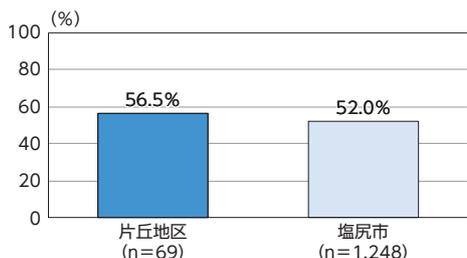


⑩ご近所付き合いの状況

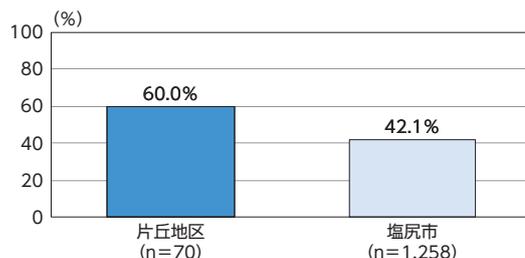


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

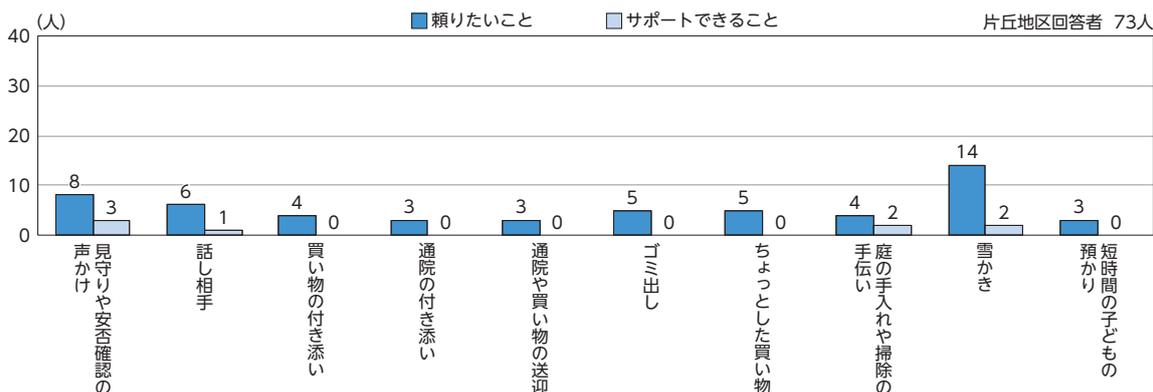
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



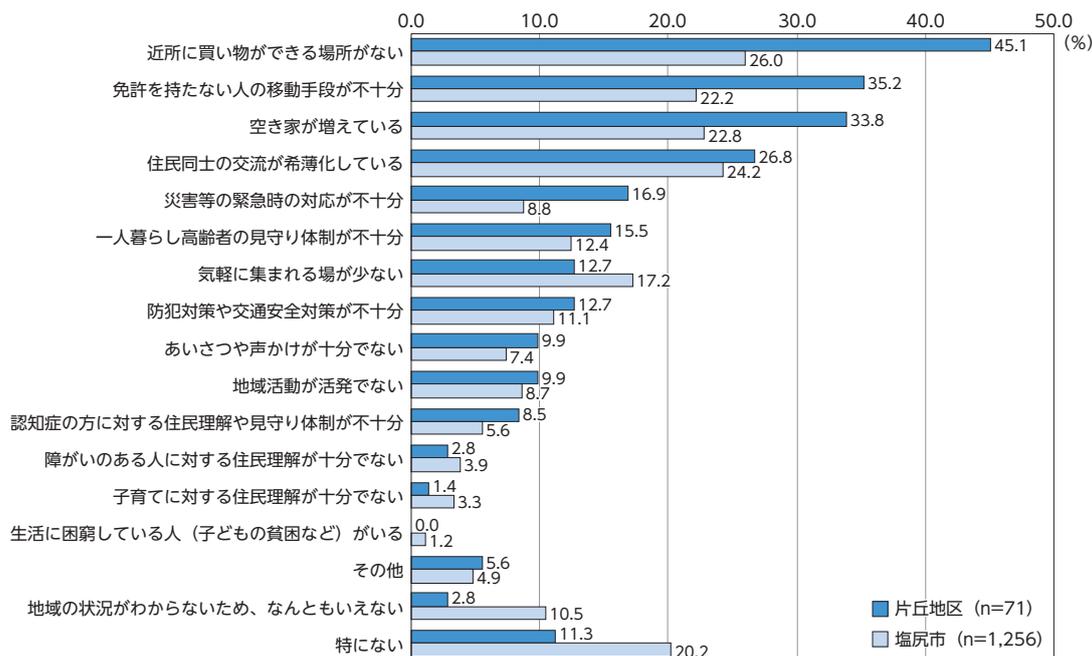
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常の生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

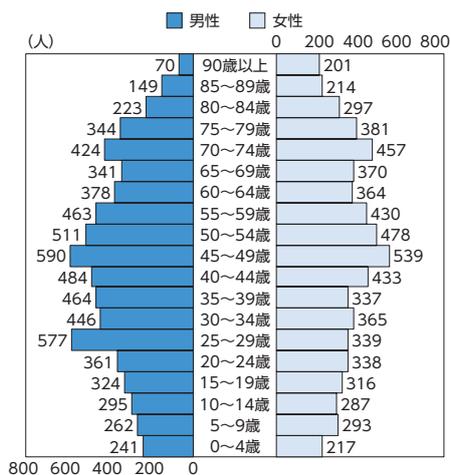


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

広丘地区

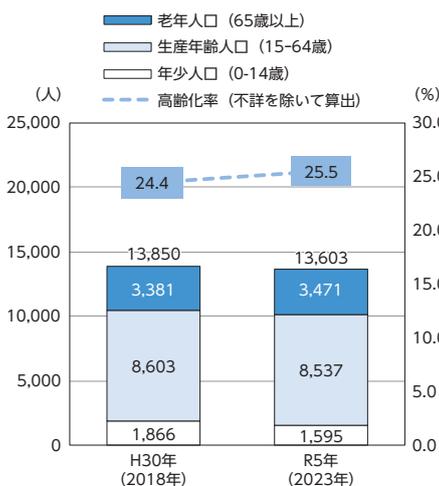
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し減少している。令和5年の高齢化率は25.5%と市全体よりも低い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が低く、区の加入率も低い。令和2年時点で5年以内に広丘地区に移った割合は27.1%であり、市全体と比較して移住者の割合が高い。
- ご近所付き合いは「会えば挨拶をする程度」が62.0%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「住民同士の交流の希薄化」「免許のない人の移動手段の不足」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率

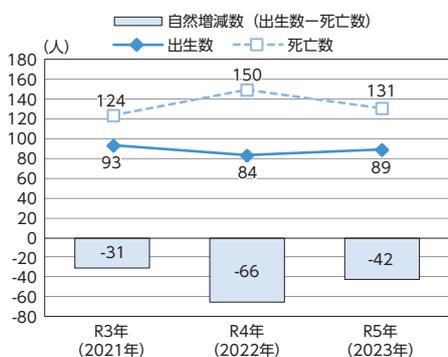


出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

◆平成30年→令和5年
人口増減率
98.2%
(塩尻市 97.6%)

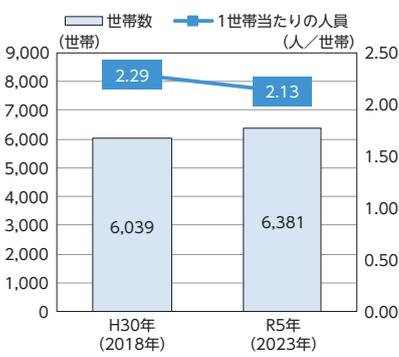
◆令和5年
高齢化率
25.5%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

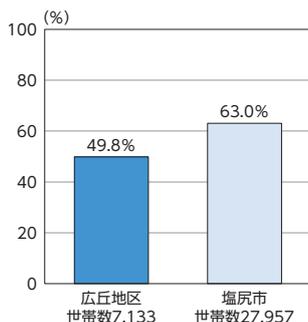
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
1,384世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
769世帯

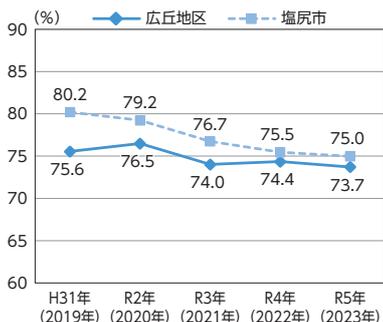
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



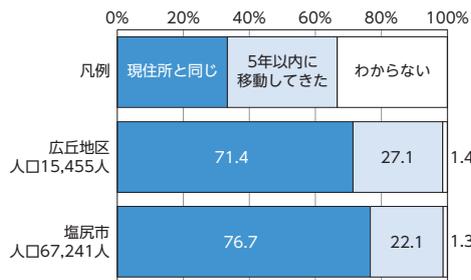
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区の加入率



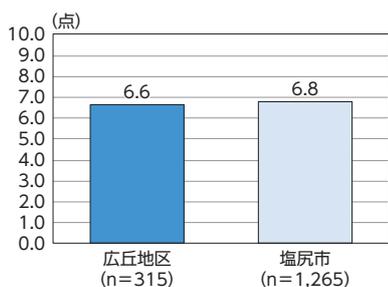
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

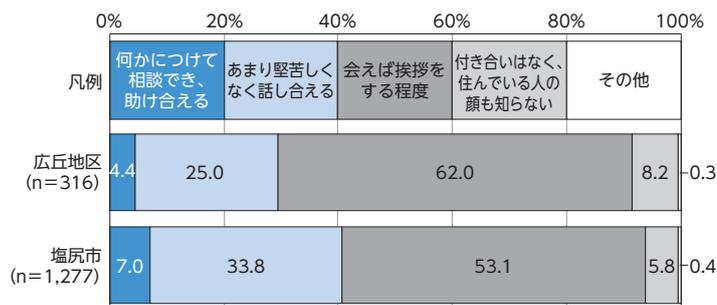


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑨幸福度

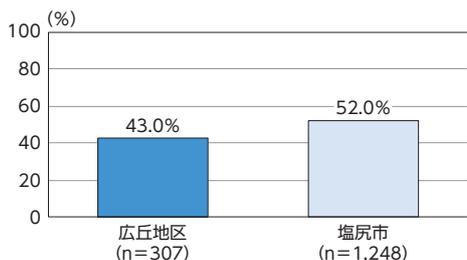


⑩ご近所付き合いの状況

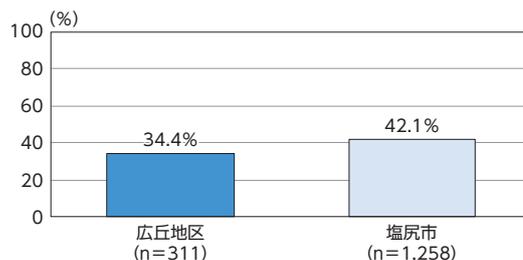


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

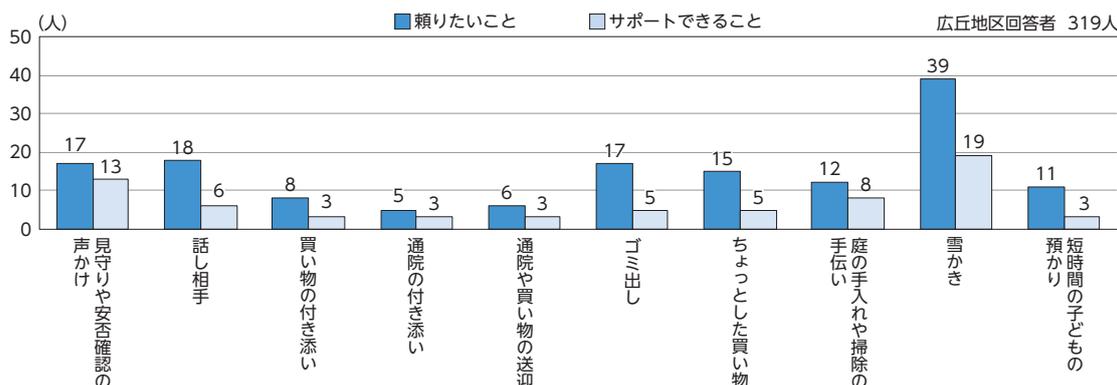
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



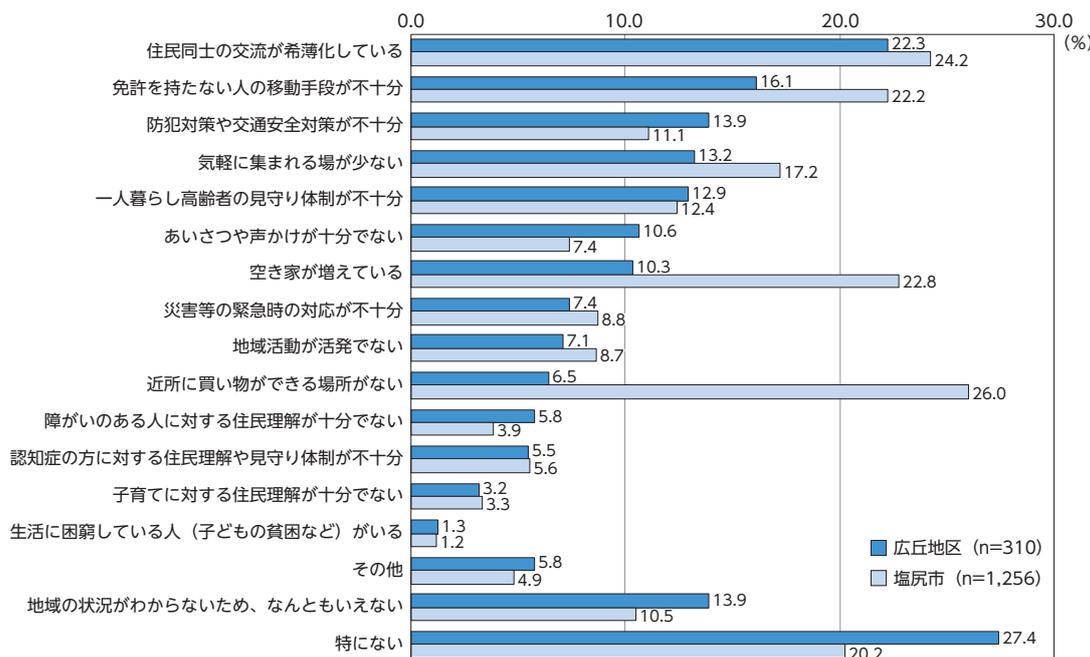
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

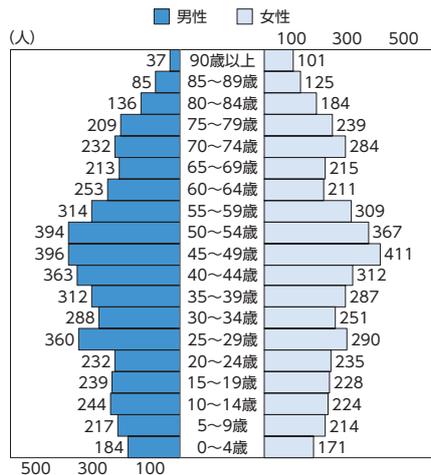


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

吉田地区

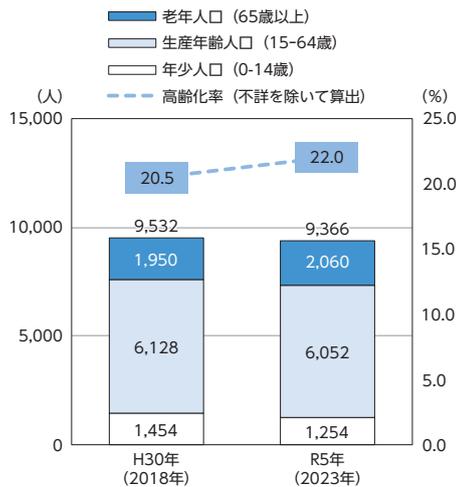
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し減少している。令和5年の高齢化率は22.0%と市全体よりも低い。自然増減は拮抗しているが、令和5年は自然減となっている。
- 市全体よりも持ち家の割合が低く、区の加入率も低い。令和2年時点で5年以内に吉田地区に移った割合は27.2%であり、市全体と比較して移住者の割合が高い。
- ご近所付き合いは「会えば挨拶をする程度」が58.7%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「住民同士の交流の希薄化」「免許のない人の移動手手段の不足」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

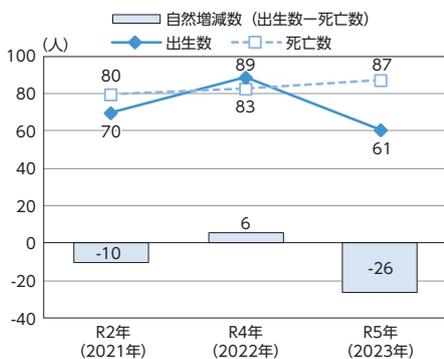
◆平成30年→令和5年

人口増減率
98.3%
(塩尻市 97.6%)

◆令和5年

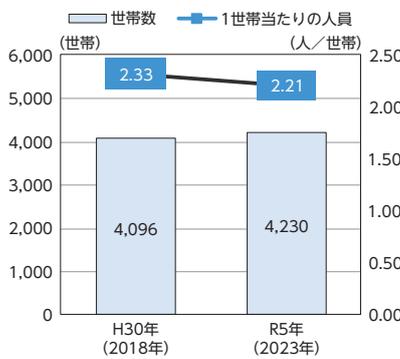
高齢化率
22.0%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)

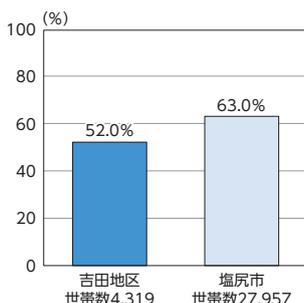
849世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数

437世帯

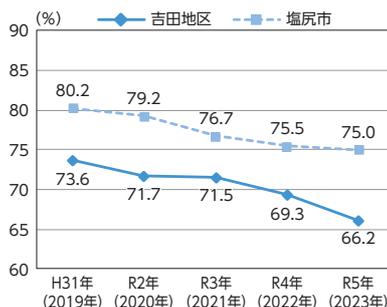
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



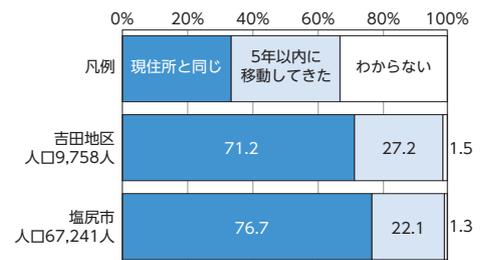
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区の加入率



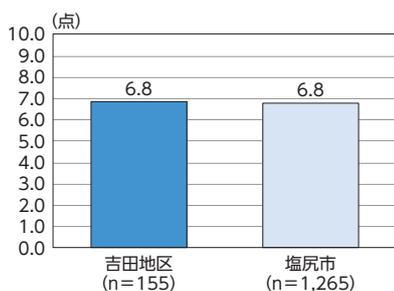
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

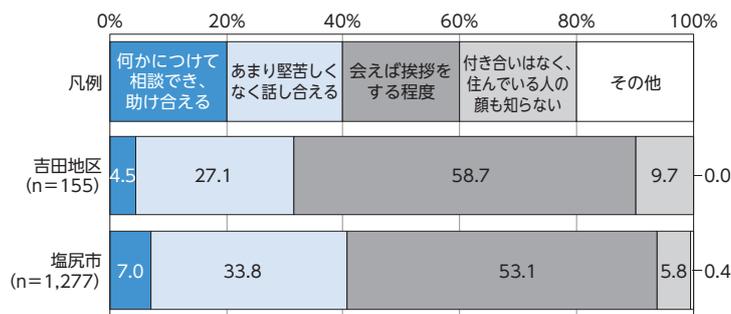


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑨幸福度

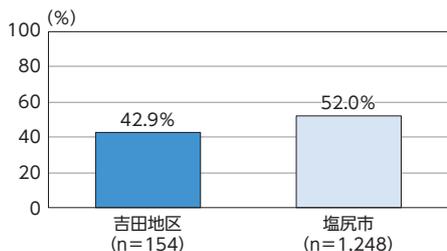


⑩ご近所付き合いの状況

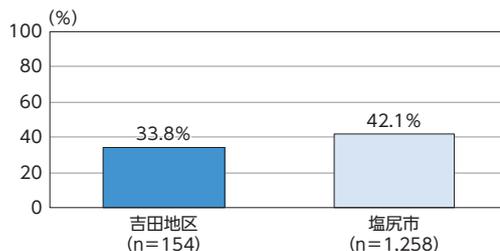


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

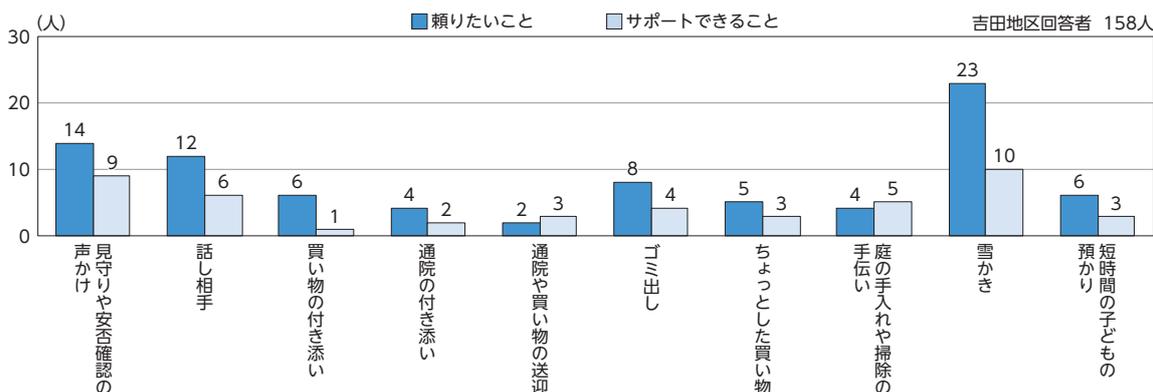
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



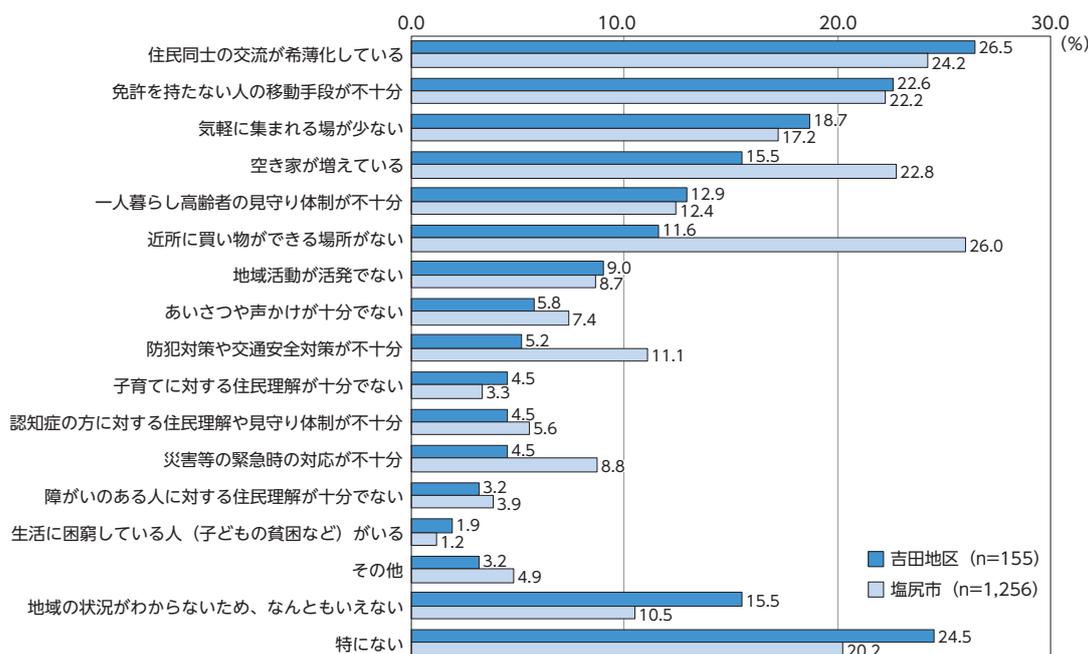
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

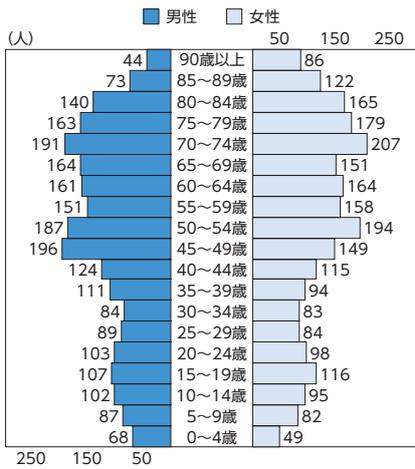


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

洗馬地区

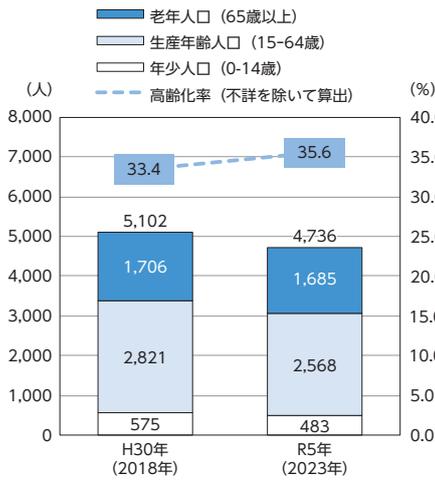
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し減少している。令和5年の高齢化率は35.6%と市全体よりも高い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が非常に高く、区への加入率も高い。令和2年時点で5年以内に洗馬地区に移った割合は7.9%であり、市全体と比較して移住者の割合が低い。
- ご近所付き合いは「あまり堅苦しくなく話し合える」が51.1%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「近所の買い物場所の不足」「免許のない人の移動手段の不足」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率



◆平成30年→令和5年

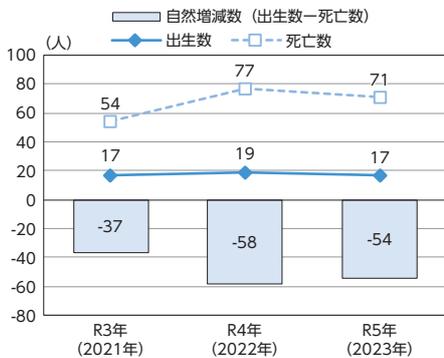
人口増減率
92.8%
(塩尻市 97.6%)

◆令和5年

高齢化率
35.6%
(塩尻市 29.0%)

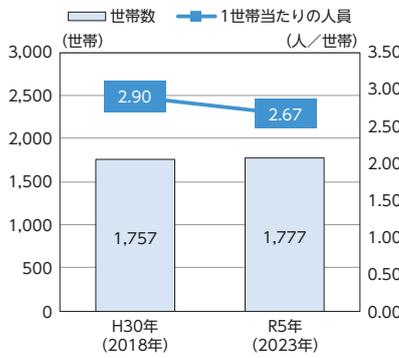
出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

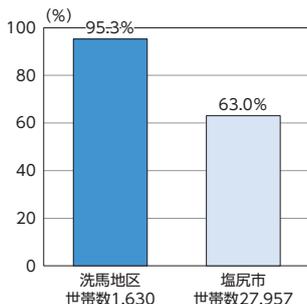
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
553世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
252世帯

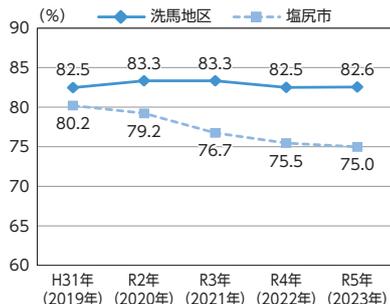
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



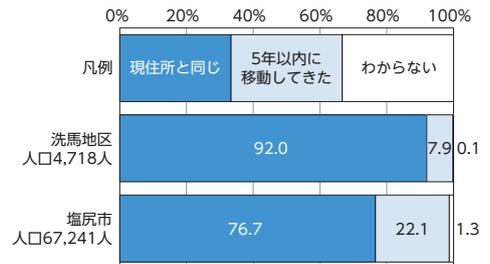
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区への加入率



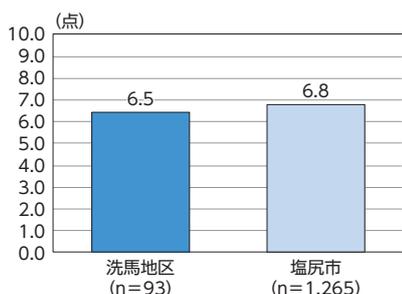
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

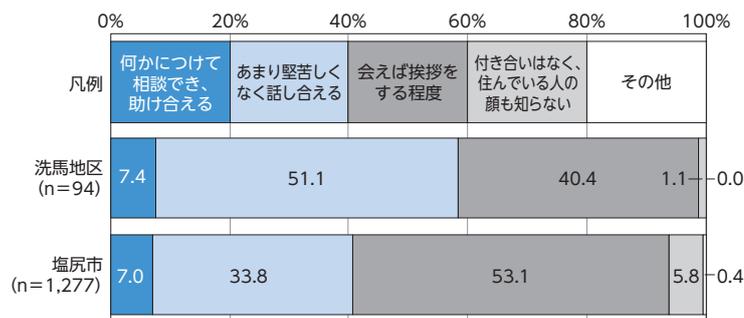


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑨幸福度

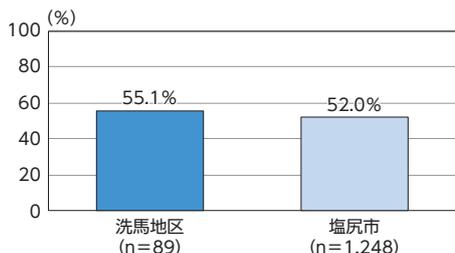


⑩ご近所付き合いの状況

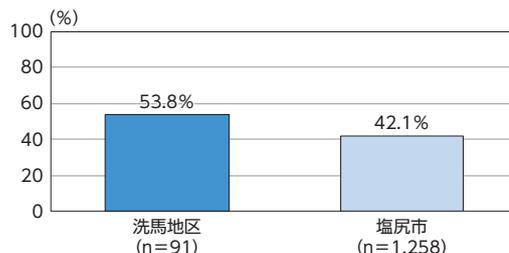


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

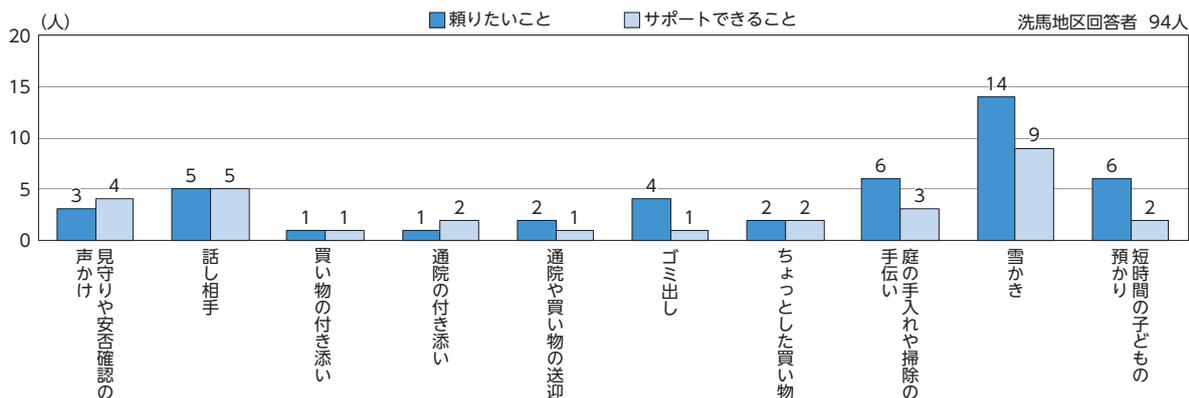
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



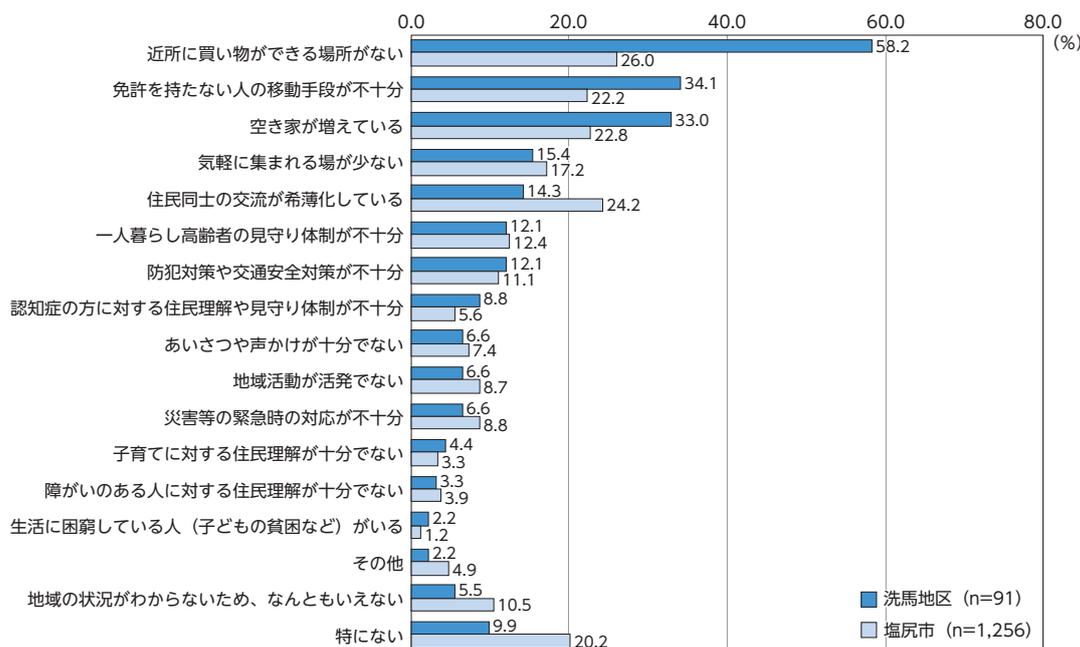
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

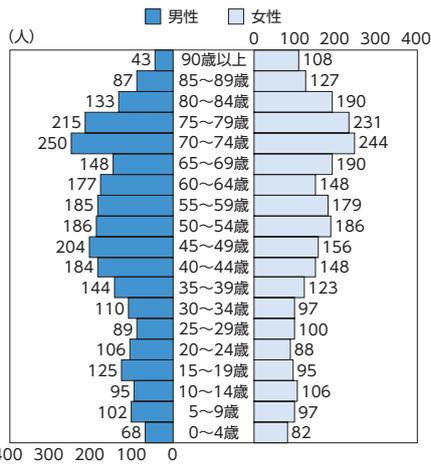


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

宗賀地区

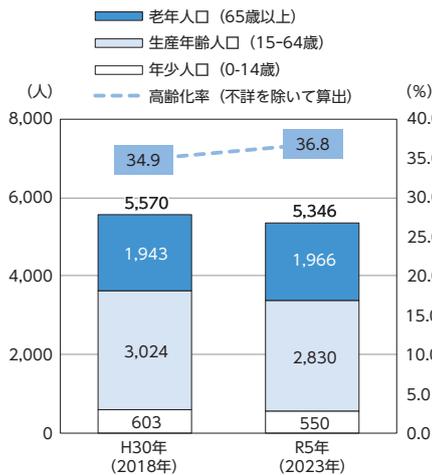
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し減少している。令和5年の高齢化率は36.8%と市全体よりも高い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が高く、区の加入率も高い。令和2年時点で5年以内に宗賀地区に移った割合は16.3%であり、市全体と比較して移住者の割合が低い。
- ご近所付き合いは「あまり堅苦しくなく話し合える」が41.3%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「近所の買い物場所の不足」「免許のない人の移動手段の不足」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

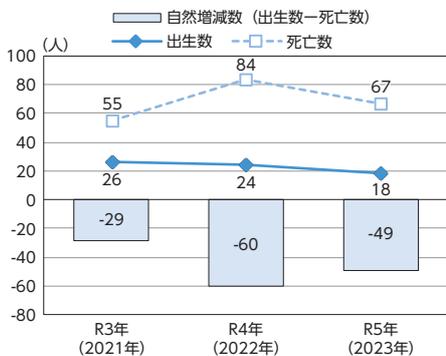
◆平成30年→令和5年

人口増減率
96.0%
(塩尻市 97.6%)

◆令和5年

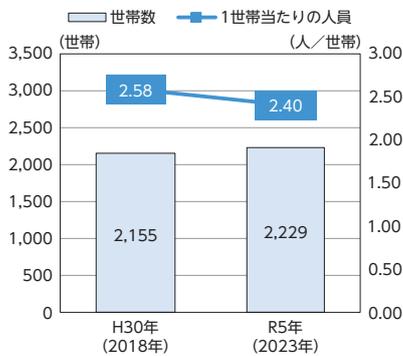
高齢化率
36.8%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

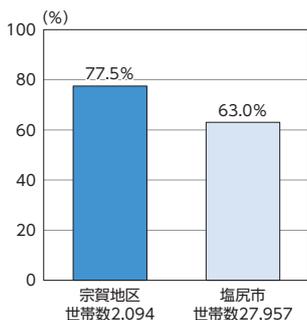
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
721世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
350世帯

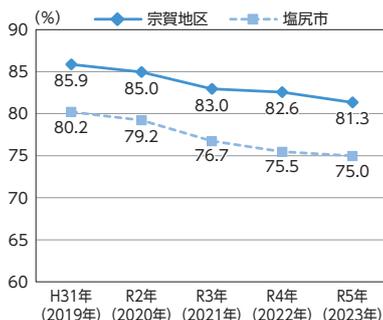
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



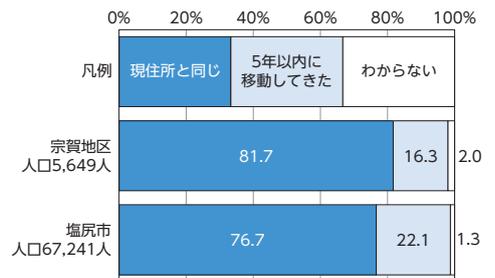
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区の加入率



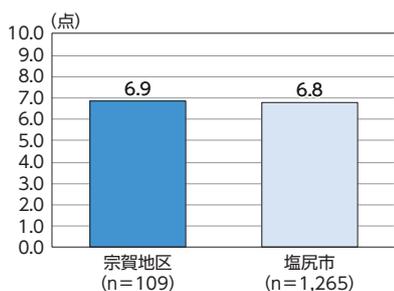
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

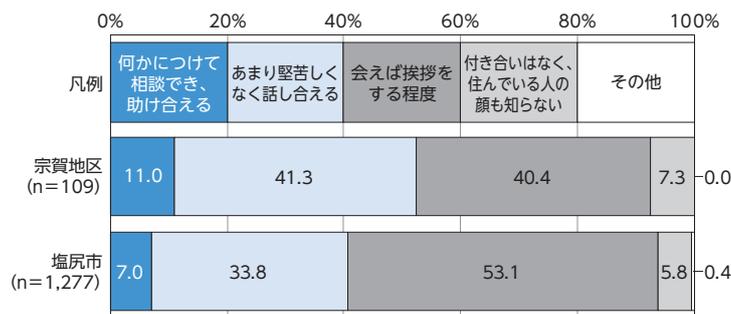


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑨幸福度

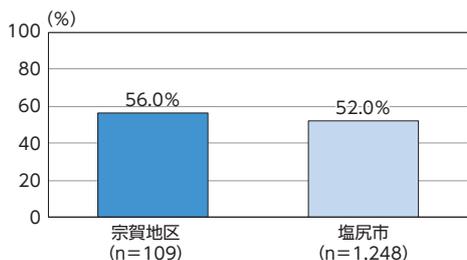


⑩ご近所付き合いの状況

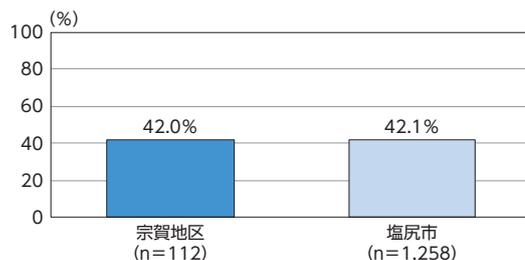


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

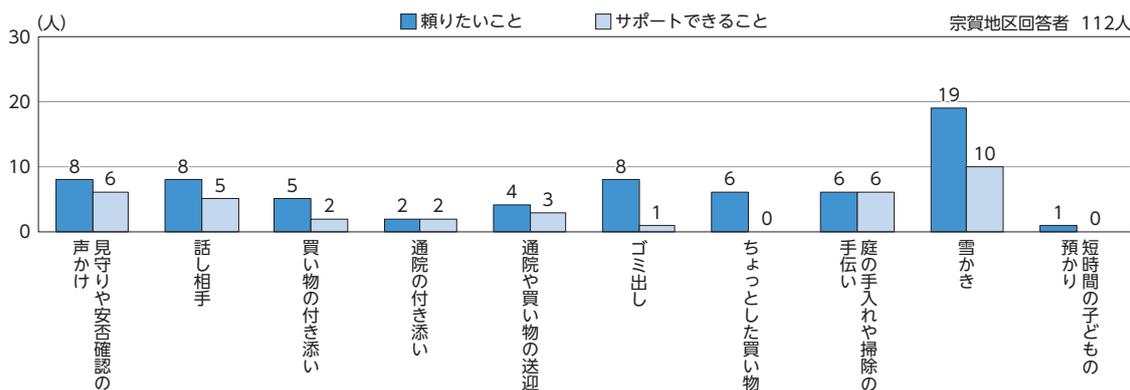
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



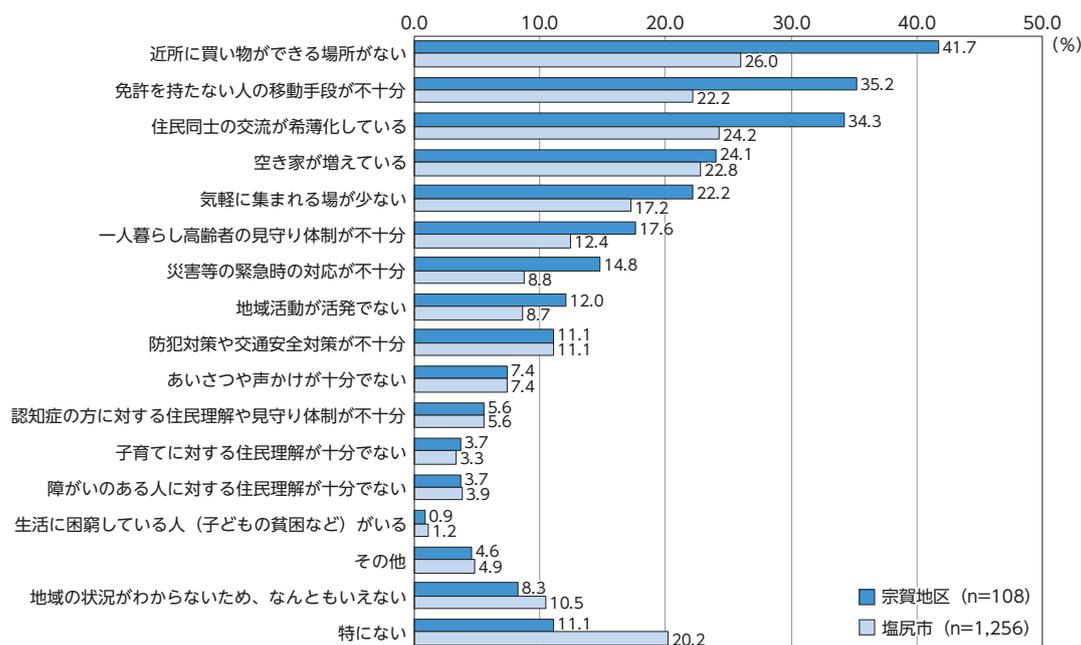
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

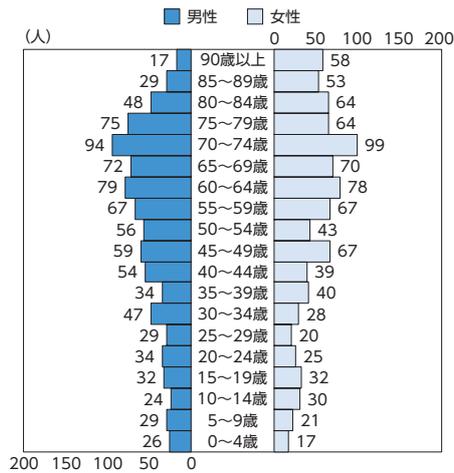


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

北小野地区

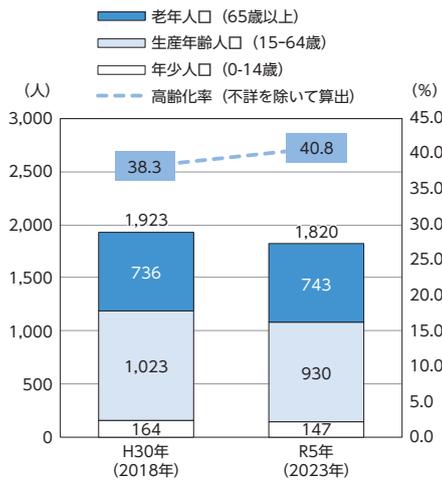
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し、減少している。令和5年の高齢化率は40.8%と榑川地区に次いで高い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも持ち家の割合が非常に高く、区への加入率も高い。令和2年時点で5年以内に北小野地区に移った割合は12.1%であり、市全体と比較して移住者の割合が低い。
- ご近所付き合いは「会えば挨拶をする程度」が41.3%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「近所の買い物場所の不足」「空き家の増加」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率

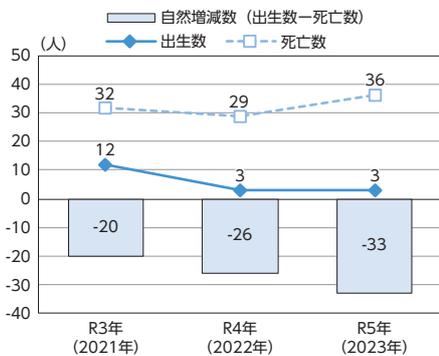


出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

◆平成30年→令和5年
人口増減率
94.6%
(塩尻市 97.6%)

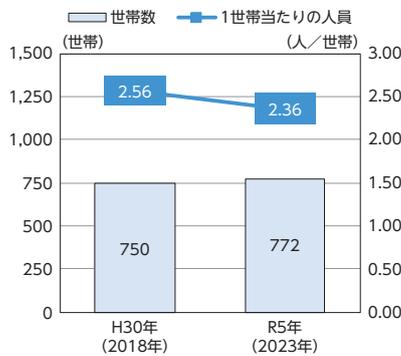
◆令和5年
高齢化率
40.8%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

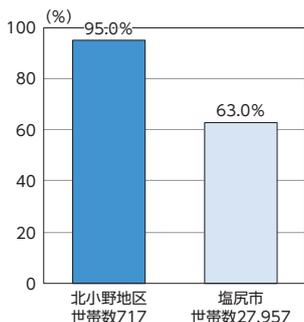
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
288世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
144世帯

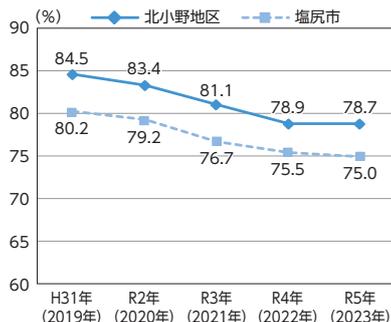
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



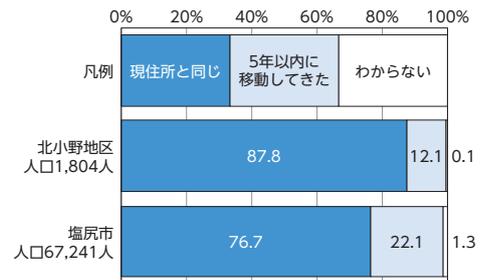
出典：総務省「国勢調査」(令和2年10月1日)

⑦区の加入率



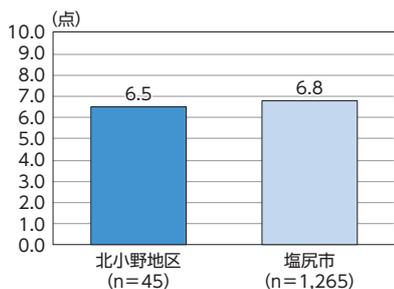
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

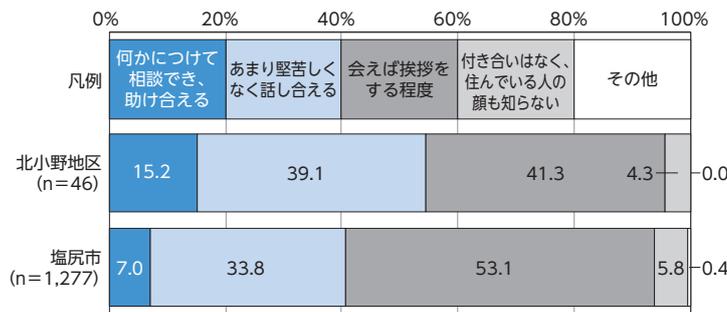


出典：総務省「国勢調査」(令和2年10月1日)

⑨幸福度

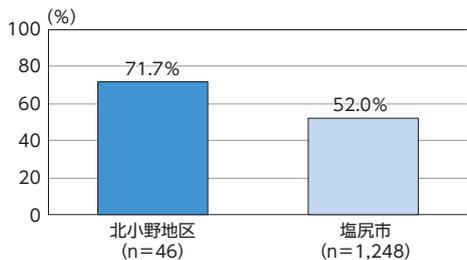


⑩ご近所付き合いの状況

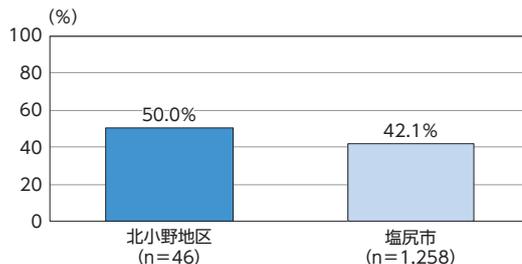


⑪集落の人が困っていたら手助けをする

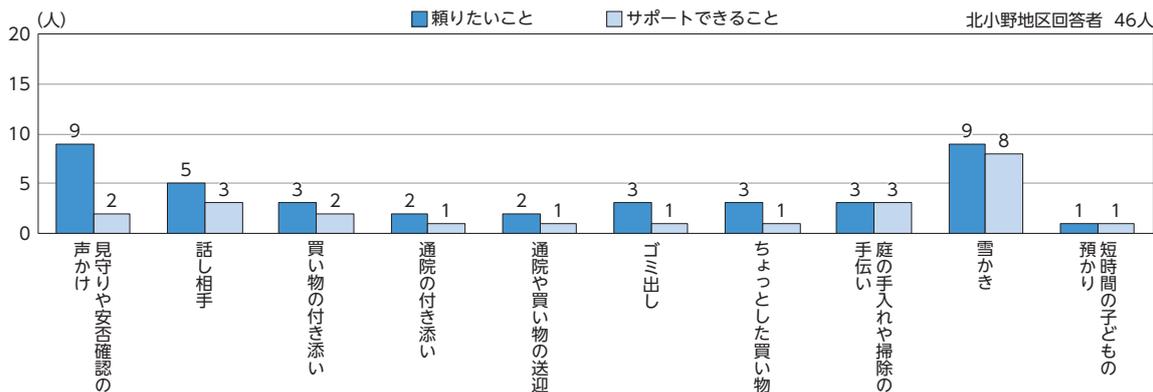
※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



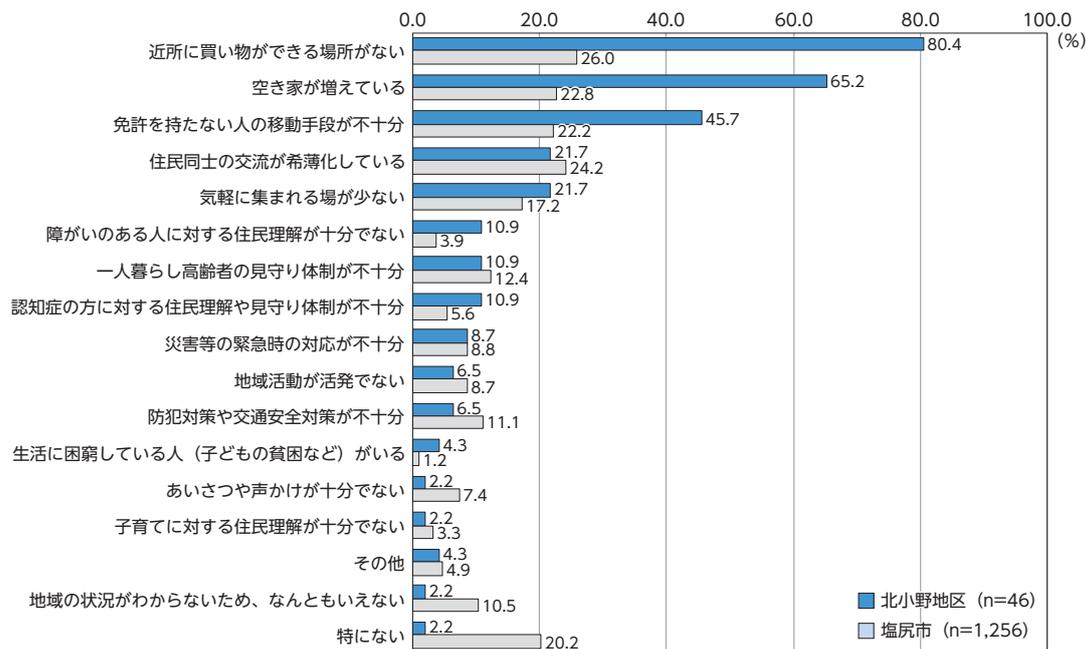
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること

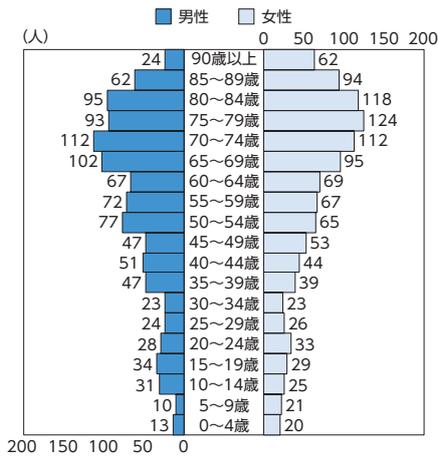


⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート

榑川地区

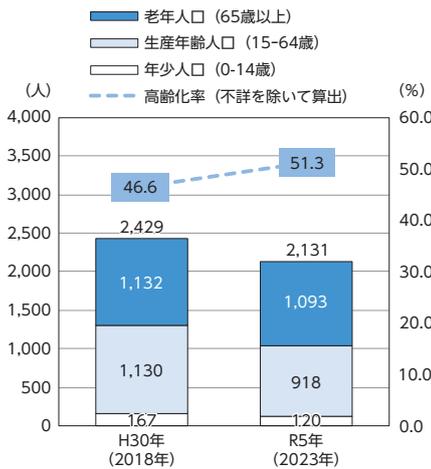
- 令和5年の人口は、平成30年と比較し、減少している。令和5年の高齢化率は51.3%と市内10地区の中で最も高い。出生数よりも死亡数が上回っており、自然減の傾向にある。
- 市全体よりも、持ち家の割合が非常に高く、区への加入率も高い。令和2年時点で5年以内に榑川地区に移った割合は8.6%であり、市全体と比較して移住者の割合が低い。
- ご近所付き合いは「あまり堅苦しくなく話し合える」が43.9%であり、最も割合が高くなっている。
- 地域課題の上位は「近所の買い物場所の不足」「空き家の増加」となっている。

①人口の構造 (R5)



出典：塩尻市住民基本台帳(令和5年4月1日)

②3区分年齢人口・人口増減率・高齢化率



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

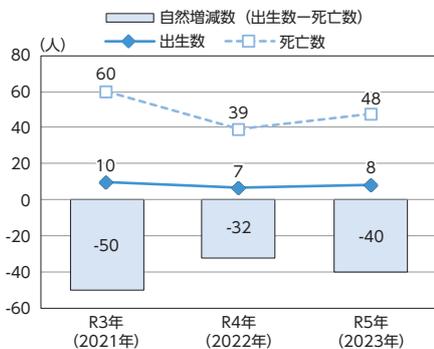
◆平成30年→令和5年

人口増減率
87.7%
(塩尻市 97.6%)

◆令和5年

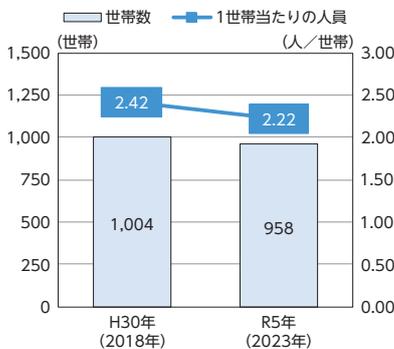
高齢化率
51.3%
(塩尻市 29.0%)

③出生数・死亡数・自然増減



出典：塩尻市企画課

④世帯数



出典：塩尻市住民基本台帳 (各年4月1日)

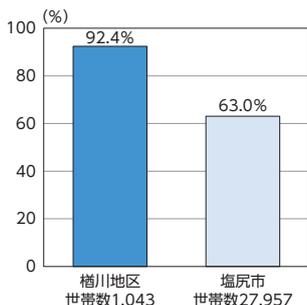
⑤高齢者世帯数 (R5)

◆高齢者世帯数
(65歳以上のみで
構成される世帯)
453世帯

◆一人暮らし
高齢者世帯数
229世帯

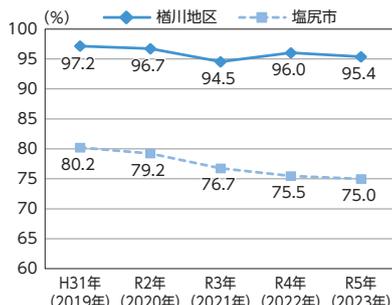
出典：塩尻市市民課 (令和5年3月31日)

⑥持ち家の割合 (R2)



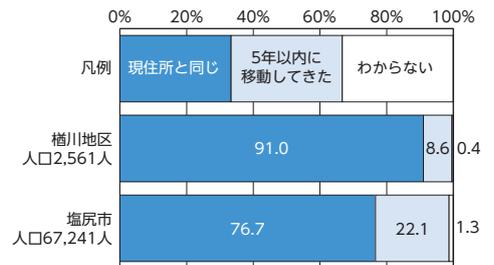
出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

⑦区への加入率



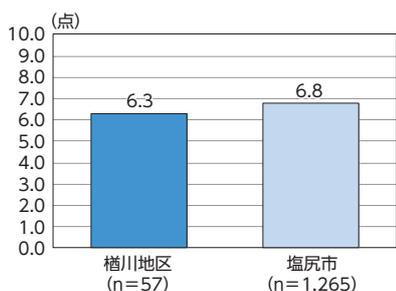
出典：塩尻市地域づくり課 (各年1月1日)

⑧5年前に住んでいた場所 (R2)

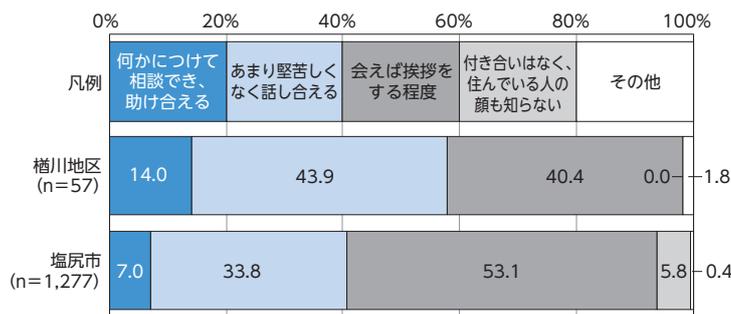


出典：総務省「国勢調査」 (令和2年10月1日)

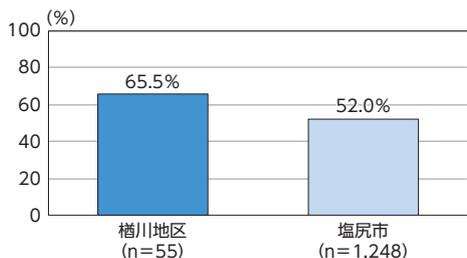
⑨幸福度



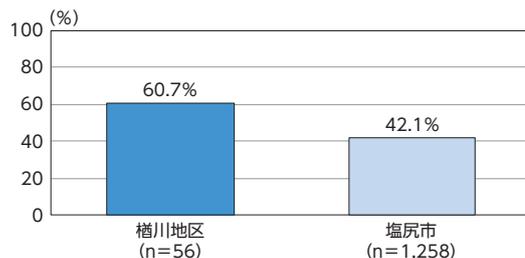
⑩ご近所付き合いの状況



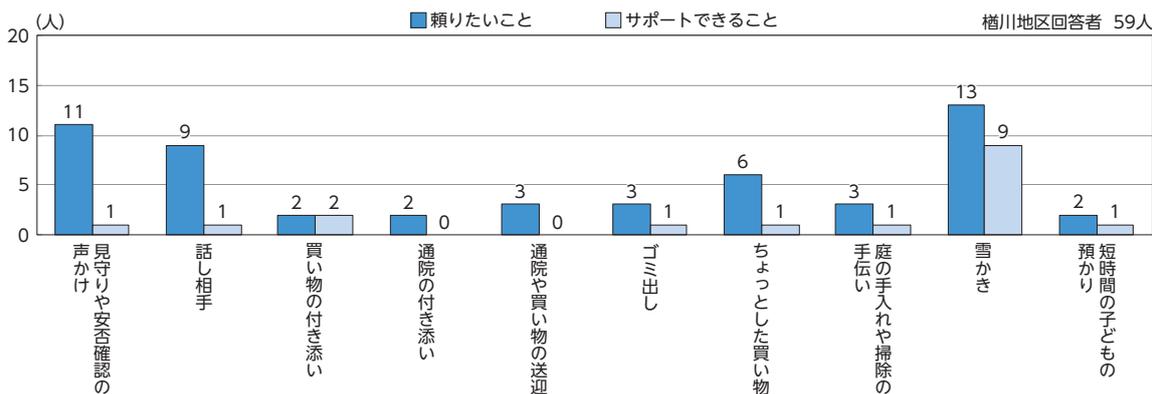
⑪集落の人が困っていたら手助けをする ※⑪⑫は、「そう思う」「ややそう思う」を合わせた割合



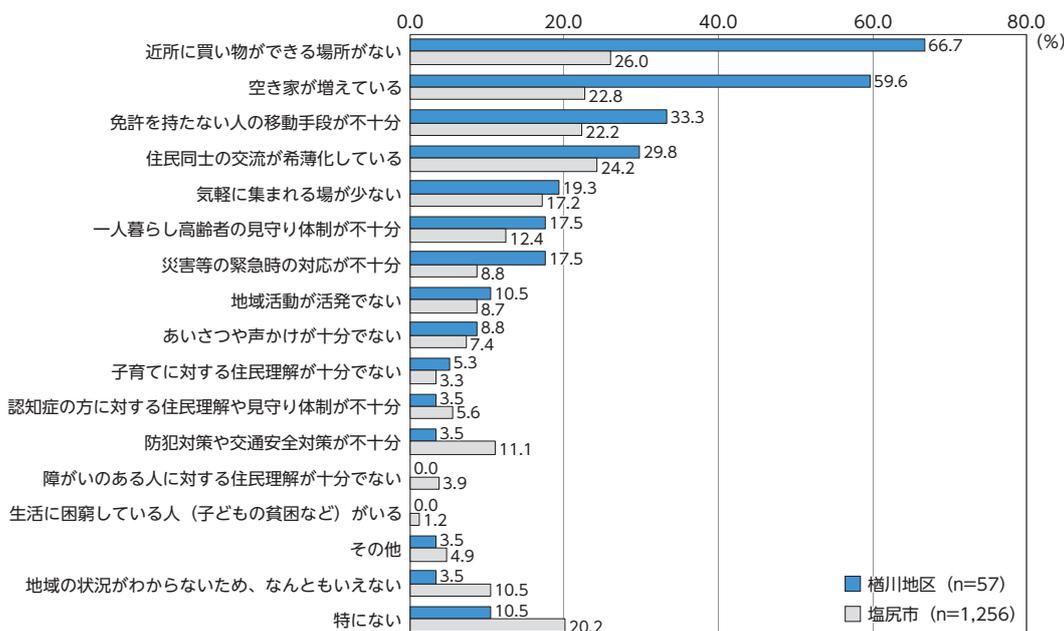
⑫困ったときに相談できる人が身近にいる



⑬日常生活の中で頼りたいこと、サポートできること



⑭住んでいる地域において、気がかりなこと・気になっていること



⑨～⑭の出典は令和4年度市民アンケート